

第4回の土曜チャレンジスクールは、講師の井上笑里（いのうえ えみり）先生をお招きして、『手話のいろは』を行いました。（この体験プログラムは、昨年も予定をしていたのですが、昨年はコロナ感染防止のため中止になってしまったため、今年はおおきな期待をのせてのプログラムです。）

最初は「手話〇×クイズ」です。手話は世界中共通した

たものではないことや地域性（方言）があるこ

とを知り、子どもも大人もびっくりです。「あ～なるほど」と思うものやユーモアがあるものもあり、興味も深まってきたようです。



食べ物や曜日、関東地方の県名などを教えていただいたり、あいさつを教えていただいたりし



ました。さっそく、友達と楽しそうにやり取りをしている姿が見られまして。自分の名前も手話でできるようになり、「もっと知りたい」「友達にも教えてあげたい」といった感想をもつ子どもも多くいました。

子どもたちと相談の上、無理のない範囲で新和小のみんなに教えてあげる機会をもつことにしました。

どのようになるか・・・楽しみです。

